

## 新外交イニシアティブを支える・利用する

### 1. 会員となって支える・利用する

個人会員 1 万 2000 円・特別会員 6 万円・団体会員 12 万円（年額）

事務局まで、お名前・ご所属・ご住所・E-mail・電話番号・会員の種別をお知らせの上、会費を下記の口座にお振込みください。

ウェブサイトにて、クレジット決済もご利用いただけます。

#### 【全会員向け特典】

- ①メールニュース New Diplomacy のご送付
- ②米紙翻訳ウィークリーニュースのご送付
- ③会員限定イベントへのご出席（例：理事とのトークセッション等）
- ④新外交イニシアティブ開催の講演等への参加費優待と優先入場

#### 【特別会員・団体会員向け特典】

日本および各国における政策提言、ロビーイング、情報収集からメディア発信、翻訳・通訳などをお手伝いします。（それぞれ費用は異なりますので、事務局にお問い合わせください。）

### 2. ご寄付で支える

この新しい取り組みに、皆さまのあたたかいご支援を下記の口座までお寄せください。

### 3. 動いて支える

インターン・ボランティアを募集しています。ご希望の方は、ウェブサイトをご覧ください。

#### 【郵便局からのご送金】

郵便振替口座 口座番号 00190-3-633335

口座名義 新外交イニシアティブ

※郵便局備え付けの払込用紙にご記入の上、ご送金ください。

#### 【他行からのご送金】

ゆうちょ銀行 ○一九店 (019) 当座 0633335

口座名義 新外交イニシアティブ

## シンクタンク 新外交イニシアティブ (ND / NEW DIPLOMACY INITIATIVE)

東京事務所

住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 5F

電話番号：03-3948-7255 ファックス：03-3355-0445

E-mail: info@nd-initiative.org

Web: <http://www.nd-initiative.org/> Twitter: [https://twitter.com/nd\\_initiative](https://twitter.com/nd_initiative)

Facebook: <http://www.facebook.com/NewDiplomacyInitiative>



## ND NEW DIPLOMACY INITIATIVE 新外交イニシアティブ



New voices to the world  
新たな声を世界に運ぶ

New voices from the world  
新たな世界の声を知る

## 新外交イニシアティブ

(ND / New Diplomacy Initiative) は、

政策提言・情報発信を通じ、

日米および東アジア地域において、

外交・政治の現場に新たに多様な声を吹き込む

シンクタンクです。

既存のマスメディア・外交ルートでは流れない情報が国内にも海外にもたくさんあります。そのような海外の情報を収集して日本語でお届けし、また、伝えるべき日本の情報を海外に発信します

提言した政策の実現のため、国内はもとより、各国における政府、議会、大学、シンクタンク、NGO、マスメディアなどへ直接働きかけます

幅広い声を外交・政治に反映するために、情報発信・政策提言を行います

※シンクタンク「新外交イニシアティブ(ND/New Diplomacy Initiative)」は、特定の個人団体・企業等から独立した非営利の NGO です。



## 新外交イニシアティブ (ND / New Diplomacy Initiative) の活動例

## 〈政策提言・その実現に向けて〉



- 米国政府・連邦議会への政策提言・ロビーイング
- 各国国会議員・各種専門家のご紹介、面談設定、日本への招聘 (ex: エネルギー政策・安全保障・環境・食品の安全等に関心分野とする専門家や国会議員等)
- 海外メディアへの取材等の働きかけ
- 国内外でのシンポジウム・研究会の開催

等

## 取り扱ってきたテーマ例

- ・在日米軍基地問題・日米地位協定
- ・領土問題・歴史認識問題
- ・TPP (Trans-Pacific Partnership)
- ・エネルギー問題 (自然エネルギー・原発等)
- ・朝鮮半島核問題・六者協議
- ・核兵器廃絶

等

## 〈情報収集・発信〉



- 日本関連事項についての各国議会での審議状況のモニター (ex: 沖縄海兵隊グアム移転や東日本大震災後の原発関連の米連邦議会における審議状況)
- 他国メディアでの日本の社会・政治情勢の報道状況調査
- 各国の各種団体 (ex: 業界団体・市民団体など) の活動状況やこれらの団体との連携可能性の調査
- 日本語の論説・記事・ウェブ情報などを翻訳して発信
- 海外視察やメディアのための取材アレンジ

等

※写真撮影 天安門 (INABA Tomoaki)、普天間基地 (Ginowan City)

## ご挨拶

劇的な変貌を遂げる国際社会において、アジア・太平洋地域の平和かつ建設的な外交関係の構築は世界の平和と安全保障そして持続的な発展にとって重要課題です。米国やアジア・太平洋諸国と日本との関係も少しずつ変わりつつあり、また、日本の政治状況も風雲急を告げています。今こそ、米国・日本を含むアジア・太平洋各国間に多様で重層的な信頼関係と相互理解が築かれなければなりません。国際関係が限られた声によってのみ影響される状況が続くことは、それぞれの国の国益を損ね、地域全体の平和と安定を脅かしかねません。

このような考えに基づき、私たちは、政府間外交、議員外交、知識人外交、民間経済外交、市民社会外交などマルチトラックによる「新しい外交=New Diplomacy」の推進を提唱します。

## 評議員・事務局長

鳥越俊太郎  
(ジャーナリスト)藤原 健二  
(東京大学教授)マイク・モチヅキ  
(ジョージ・ワシントン大学教授)柳澤 遼二  
(元内閣官房副長官補)山口 二郎  
(法政大学教授)屋良 朝博  
(元沖縄タイムス論説委員)事務局長 狼田 佐世  
(弁護士: 日本・米国)